2027年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年11月13日

上場会社名　チタン工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4098　URL http://www.titankogyo.co.jp
代表者　(役職名) 代表取締役社長執行役員　(氏名) 井上　保雄
問合せ先責任者　(役職名) 取締役常務執行役員　(氏名) 西田　敦　TEL 0836-31-4155

半期報告書提出予定日　2026年11月13日
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2026年4月1日～2026年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	4,118	0.1	88	△32.9	56	△45.9	10	△87.4
2026年3月期中間期	4,114	8.5	132	159.8	103	316.6	86	△55.8

(注) 包括利益　2027年3月期中間期　138百万円　(26.3%)　2026年3月期中間期　109百万円　(130.4%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	3.64	―
2026年3月期中間期	28.99	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	13,526	5,972	39.9
2026年3月期	13,731	5,862	38.5

(参考) 自己資本　2027年3月期中間期　5,390百万円　2026年3月期　5,286百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	―	0.00	―	12.00	12.00
2027年3月期	―	0.00			
2027年3月期(予想)			―	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2027年 3月期の連結業績予想(2026年 4月 1日～2027年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,500	4.4	350	17.0	260	7.9	210	3.8	70.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

新規 ― 社 (社名) 、 除外 ― 社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期中間期	3,027,626 株	2026年3月期	3,027,626 株
② 期末自己株式数	2027年3月期中間期	44,161 株	2026年3月期	51,190 株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2027年3月期中間期	2,979,374 株	2026年3月期中間期	2,971,068 株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想などの将来に関する記述につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．経営成績等の概況…… 2
(1) 当中間期の経営成績の概況 …… 2
(2) 当中間期の財政状態の概況 …… 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 2
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 3
(1) 中間連結貸借対照表 …… 3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 5
中間連結損益計算書 …… 5
中間連結包括利益計算書 …… 6
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 7
(セグメント情報等の注記) …… 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) …… 7
(継続企業の前提に関する注記) …… 7

１．経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国の経済は、雇用・所得環境が改善するなかで、政府の各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続きましたものの、中東情勢などの影響による原燃料価格の高騰や米国の通商政策による影響など、先行き不透明な状況で推移いたしました。

このような情勢のもとで、当社グループは、第７次中期経営計画（2025年３月期～2027年３月期）に基づき、化粧品向け製品の拡販と収益性の向上及びリスク耐性の強化を進めるなど、企業価値の向上に取り組んでまいりました。

当中間連結会計期間の売上高につきましては、前年同期を上回る4,118百万円（前年同期比0.1%増）となりました。

損益面につきましては、営業利益は88百万円（前年同期比32.9%減）、経常利益は56百万円（前年同期比45.9%減）、親会社株主に帰属する中間純利益は10百万円（前年同期比87.4%減）となりました。

セグメント別の概況は、次のとおりであります。

（酸化チタン関連事業）

酸化チタン関連事業につきましては、リチウムイオン二次電池向け製品の出荷が増加いたしましたものの、トナー外添剤向け製品の出荷が減少いたしました。

その結果、当セグメントの売上高は2,421百万円（前年同期比4.2%減）となり、売上高の減少及び主要原燃料価格の高騰などにより、営業損失は54百万円（前年同期は営業損失５百万円）となりました。

（酸化鉄関連事業）

酸化鉄関連事業につきましては、トナー向け製品の出荷が減少いたしましたものの、化粧品向け製品及びブレーキパッド向け製品の出荷が増加いたしました。

その結果、当セグメントの売上高は1,696百万円（前年同期比7.0%増）となり、主要原燃料価格の高騰などの影響はありましたものの、売上高の増加などにより、営業利益は138百万円（前年同期比4.4%増）となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

（資産）

当中間連結会計期間末における資産合計は13,526百万円となり、前連結会計年度末に比べ205百万円減少いたしました。これは主に投資その他の資産が173百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が130百万円、電子記録債権が141百万円、商品及び製品が117百万円それぞれ減少したことによるものであります。

（負債）

当中間連結会計期間末における負債合計は7,554百万円となり、前連結会計年度末に比べ315百万円減少いたしました。これは主に短期借入金が100百万円増加したものの、買掛金が110百万円、長期借入金が369百万円それぞれ減少したことによるものであります。

（純資産）

当中間連結会計期間末における純資産合計は5,972百万円となり、前連結会計年度末に比べ109百万円増加いたしました。これは主にその他有価証券評価差額金が121百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、現時点では2026年５月15日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	863	866
受取手形及び売掛金	1,472	1,342
電子記録債権	739	598
商品及び製品	2,716	2,598
仕掛品	611	694
原材料及び貯蔵品	873	794
その他	30	40
流動資産合計	7,308	6,936
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,964	2,897
機械装置及び運搬具（純額）	2,004	1,826
その他（純額）	673	904
有形固定資産合計	5,642	5,628
無形固定資産	3	9
投資その他の資産	777	951
固定資産合計	6,423	6,590
資産合計	13,731	13,526

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2026年３月31日)	当中間連結会計期間 (2026年９月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	562	452
電子記録債務	243	220
短期借入金	2,800	2,900
１年内返済予定の長期借入金	593	665
未払法人税等	54	26
賞与引当金	147	149
その他	660	668
流動負債合計	5,062	5,082
固定負債		
長期借入金	2,114	1,745
繰延税金負債	61	147
退職給付に係る負債	373	367
資産除去債務	4	4
その他	253	208
固定負債合計	2,806	2,472
負債合計	7,869	7,554
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,443	3,443
資本剰余金	402	402
利益剰余金	1,142	1,112
自己株式	△91	△79
株主資本合計	4,896	4,878
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	402	524
退職給付に係る調整累計額	△12	△12
その他の包括利益累計額合計	389	512
非支配株主持分	575	581
純資産合計	5,862	5,972
負債純資産合計	13,731	13,526

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
売上高	4,114	4,118
売上原価	3,460	3,487
売上総利益	654	631
販売費及び一般管理費	521	542
営業利益	132	88
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	9	9
受取保険金	4	－
その他	5	5
営業外収益合計	19	16
営業外費用		
支払利息	35	41
その他	12	8
営業外費用合計	47	49
経常利益	103	56
特別利益		
固定資産売却益	1	－
特別利益合計	1	－
特別損失		
固定資産除却損	2	2
特別損失合計	2	2
税金等調整前中間純利益	102	53
法人税、住民税及び事業税	3	5
法人税等調整額	10	31
法人税等合計	14	37
中間純利益	88	16
非支配株主に帰属する中間純利益	2	5
親会社株主に帰属する中間純利益	86	10

（中間連結包括利益計算書）

（単位：百万円）

	前中間連結会計期間 （自　2025年４月１日 至　2025年９月30日）	当中間連結会計期間 （自　2026年４月１日 至　2026年９月30日）
中間純利益	88	16
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	21	121
退職給付に係る調整額	△0	0
その他の包括利益合計	20	122
中間包括利益	109	138
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	107	133
非支配株主に係る中間包括利益	2	5

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ　前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他(注1)	合計	調整額(注2)	中間連結損益計算書計上額(注3)
	酸化チタン関連事業	酸化鉄関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,527	1,586	4,113	0	4,114	―	4,114
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	49	49	△49	―
計	2,527	1,586	4,113	50	4,164	△49	4,114
セグメント利益又は損失(△)（営業利益）	△5	133	127	△1	126	5	132

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、副産物等の販売を含んでおります。
2 セグメント利益又は損失(△)の調整額５百万円は、セグメント間取引消去等によるものです。
3 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ　当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント			その他(注1)	合計	調整額(注2)	中間連結損益計算書計上額(注3)
	酸化チタン関連事業	酸化鉄関連事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	2,421	1,696	4,118	0	4,118	―	4,118
セグメント間の内部売上高又は振替高	―	―	―	50	50	△50	―
計	2,421	1,696	4,118	51	4,169	△50	4,118
セグメント利益又は損失(△)（営業利益）	△54	138	84	△0	83	5	88

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、副産物等の販売を含んでおります。
2 セグメント利益又は損失(△)の調整額５百万円は、セグメント間取引消去等によるものです。
3 セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

以　上